

## 1. 法人

### (1) 法人役員名簿（平成31年3月31日現在）

	職務	氏名	任期等		職務	氏名	
1	理事長	古賀 敏朗	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	1	評議員	水谷 敏朗	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
2	理事	佐藤 嘉晃	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	2	評議員	山崎 順造	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
3	理事	古賀 俊子	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	3	評議員	工藤 英治	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
4	理事	竹田 只史	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	4	評議員	佐々木 昇	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
5	理事	後藤田 明彦	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	5	評議員	古谷 重雄	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
6	理事	多田 吾郎	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	6	評議員	黒田 幸市	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
7	監事	中原 章博	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで	7	評議員	佐々木 英明	平成32年度会計に関する定時評議員会終結まで
8	監事	笠谷 俊一	平成30年度会計に関する定時評議員会終結まで				

### (2) 理事会の開催状況

#### 1) 第1回理事会（平成30年5月17日）

##### 議案

- 議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 第4四半期の運営状況に関する件
- 議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 事業報告（案）に関する件
- 議案第3号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 収支決算報告（案）に関する件
- 議案第4号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成30年度 第1次補正予算（案）に関する件
- 議案第5号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ他、呼人本部施設の改修工事に関する件
- 議案第6号：大曲レインボーハイツにおける屋根の塗装工事に関する件
- 議案第7号：障害福祉者福祉サービスにおける居宅介護・重度訪問介護事業廃止に関する件

##### 報告

- 報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会  
第4四半期 法人監事監査 事業並びに決算に関する報告

#### 2) 第2回理事会（平成30年9月13日）

##### 議案

- 議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第1四半期の運営状況に関する件
- 議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 定款変更に関する件

##### 報告

- 報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第1四半期監査報告に関する件
- 報告第2号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ（呼人本体施設）の増改築に関する件

#### 3) 第3回理事会（平成30年12月15日）

##### 議案

- 議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第2四半期の運営状況に関する件
- 議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成30年度 下期支給について
- 議案第3号：社会福祉法人 網走福祉協会 定款変更に関する件
- 議案第4号：社会福祉法人 網走福祉協会 慶弔規定改正に関する件
- 議案第5号：社会福祉法人 網走福祉協会 表彰等についての内規改正に関する件
- 議案第6号：社会福祉法人 網走福祉協会 倫理綱領及び職員行動指針の制定に関する件
- 議案第7号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ（呼人本体施設）の増改築に関する件
- 議案第8号：社会福祉法人 網走福祉協会 評議員会の開催について

報告

報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第2四半期監査報告に関する件

報告第2号：大曲レインボーハイツ 介助浴（リフト浴）の設置に関する件  
（職場定着支援助成金の活用）

報告第3号：平成30年度社会福祉法人に係る指導監査の実施について

4) 第4回理事会（平成31年1月24日）

議案

議案第1号：網走市による平成30年度社会福祉法人に係る指導監査の結果に関する件

議案第2号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ（呼人本体施設）の増改築に関する件

5) 第5回理事会（平成31年3月7日）

議案

議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第3四半期の運営状況に関する件

議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成30年度 第二次補正予算（案）に関する件

議案第3号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成31年度 事業計画（案）に関する件

議案第4号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成31年度 収支予算（案）に関する件

議案第5号：社会福祉法人 網走福祉協会  
平成30年度 介護職員処遇改善加算一時金支給について

議案第6号：働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律に伴う

社会福祉法人 網走福祉協会 就業規則の変更に関する件

社会福祉法人 網走福祉協会 就業規則に関する施行細則の変更に関する件

議案第7号：社会福祉法人 網走福祉協会 第3回評議員会の開催に関する件

報告

報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第3四半期監査報告に関する件

報告第2号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ（呼人本体施設）の増改築に関する件

(3) 評議員会の開催状況

1) 第1回評議員会（平成30年6月9日）

議案

議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 第4四半期の運営状況に関する件

議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 事業報告（案）に関する件

議案第3号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成29年度 収支決算報告（案）に関する件

議案第4号：社会福祉法人 網走福祉協会 第1次補正予算（案）に関する件

議案第5号：社会福祉法人 網走福祉協会 定款変更について

議案第6号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ他、呼人本部施設の改修工事に関する件

議案第7号：大曲レインボーハイツにおける屋根塗装工事に関する件

議案第8号：障害福祉者福祉サービスにおける居宅介護・重度訪問介護事業廃止に関する件

報告

報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会

第4四半期 法人監事監査 事業並びに決算に関する報告

2) 第2回評議員会（平成30年12月15日）

議案

議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成30年度 上半期の運営状況に関する件

議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 定款変更に関する件

## 報告

報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会

平成30年度 第1四半期及び第2四半期法人監事監査に関する報告

報告第2号 大曲レインボーハイツにおけるテラス改修工事に関する報告

報告第3号 大曲レインボーハイツ 介助浴（リフト浴槽）の設置に関する報告

（職場定着支援助成金の活用）

報告第4号 特別養護老人ホーム レインボーハイツ他、呼人本部施設の改修工事に関する報告

報告第5号 平成30年度社会福祉法人に係る指導監査の実施に関する報告

### 3) 第3回評議員会（平成31年3月28日）

#### 議案

議案第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第3四半期の運営状況に関する件

議案第2号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成30年度 第二次補正予算（案）に関する件

議案第3号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成31年度 事業計画（案）に関する件

議案第4号：社会福祉法人 網走福祉協会 平成31年度 収支予算（案）に関する件

#### 報告

報告第1号：社会福祉法人 網走福祉協会 第3四半期監査報告に関する件

報告第2号：特別養護老人ホーム レインボーハイツ（呼人本体施設）の増改築に関する件

### (4) 法人監事による内部監査状況

#### 1) 平成29年度 第4四半期監事監査（平成30年5月7日）

##### [監査の概要]

平成30年5月7日午前9時30分から午後12時まで、養護老人ホーム ふれあい館の理事長室及び応接室で竹田理事（施設長）、和田総務課長、茂木総務係長立ち会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成29年度の事業の状況を聴取し、法人運営では事業報告書等、諸記録の監査を行った。法人会計では、決算書類、各種帳簿の監査を行った。監査に際しては関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

##### [監査の項目]

###### 法人運営

理事会議事録の確認

平成29年度事業報告書（案）について

###### 法人会計

本部会計、各事業会計、入居者預り金の確認

貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書

平成29年度 決算報告書（案）

##### [監査結果]

###### 法人運営

(1) 事業計画の進捗については四半期ごとの法人監査で確認し各種記録書類は法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認める。

(2) 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない。

###### 法人会計

(1) 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 2) 平成30年度 第1四半期監事監査 (平成30年8月30日)

### [監査の概要]

平成30年8月30日 午前9時～午後12時まで、養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事(施設長)、茂木総務係長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度第1四半期の事業の状況を聴取し、併せて北海道及び網走市へ提出した現況報告書と各事業の利用実績を確認し、諸記録の監査を行った。監査に際しては関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

### [監査の項目]

#### ○法人運営

- ・平成30年度各事業所利用実績調書
- ・平成30年度各施設現況報告

### [監査結果]

- (1) 自己点検については各事業所とも正確に記録されている。
- (2) 稼働率については各事業所とも4月分93.2%、5月分94.9%、6月分95.1%と安定している。
- (3) 施設長の報告から大曲レインボーハイツで利用者を救急搬送したがすでに死去されており、警察での検案の結果、故人が服用していない薬物の反応があったため事故、事件の双方から捜査が行われ、その結果、調剤の段階で混入したものと判明し施設の責任はないことで終結したとの報告があった。

### [監査の概要]

平成30年8月30日 午後1時～午後5時まで、養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事(施設長)、和田総務課長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度第1四半期の状況を聴取し、各種帳簿の監査を行った。また、当期から未払い費用の計上をしていることからその処理について確認した。監査に際しては関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

### [監査の項目]

#### ○法人会計

- ・本部会計、各事業会計、会計書類、入居者預り金の確認
- ・貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書

### [監査結果]

- (1) サービス活動収益の増加(総括)199,042千円(予算対比24.7%)  
サービス活動費用の増加(総括)178,550千円(予算対比23.7%)  
人件費比率(収入:人件費) 61.06%
- (2) 費用の増加が大きい1ヶ月の未払いと同程度のものであった費用は法定福利、水道光熱費、燃料費、車輛費、消耗器具備品費で、さらに大きい差額は給食費と業務委託費だがこれは業者への支払いが翌々月であることによるものと確認した。
- (3) 法人総括、各事業体の会計処理に関しては適正に処理されている。

## 3) 平成30年度 第2四半期監事監査 (平成30年10月23日、24日)

### [監査の概要]

平成30年10月23日 午後1時30分から午後5時30分まで養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事(施設長)、茂木総務係長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度第2四半期の事業の状況を聴取し、併せて、施設サービス公表提出書類の確認を行い各事業の利用実績を確認し、諸記録の監査を行った。監査に際しては、関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

### [監査の項目]

#### ○法人運営

- ・平成30年度各事業所利用実績調書
- ・平成30年度各施設サービス公表提出資料の確認

〔監査結果〕

- (1) 10月17日・18日で法人全体の研修を実施し、身体拘束、虐待とインフルエンザ、ノロウイルスによる感染症の予防について学んだと報告を受ける。身体拘束、虐待については毎年の研修が義務づけられていることから啓蒙の継続を指摘。
- (2) 稼働率については法人全体で7月94.8%、8月95.6%、9月95.1%と安定しており上半期では95.1%の稼働率であった。
- (3) 施設サービスの公表に関する資料は、適切に記載されていることを確認した。
- (4) 9月7日の地震による人的な被害はなかったが、ブラックアウトにより不安、不自由が認められた。自家発電、備蓄などの備えを怠らぬよう指摘。

〔監査の概要〕

平成30年10月24日 午後1時30分から午後5時30分まで養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事（施設長）、和田総務課長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度 第2四半期の状況を聴取し、各種帳簿の監査を行った。また、当期から未払い費用を計上していることからその処理について確認した。監査に際しては、関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

〔監査の項目〕

○法人会計

- ・本部会計、各事業会計、入居者預り金の確認
- ・貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書

〔監査結果〕

- (1) サービス活動収益 405,551千円（予算対比）50.4%  
サービス活動費用 346,132千円（予算対比）45.9%  
人件費比率（収入：人件費） 57.96%
- (2) 当期から未払い費用の計上をしているため、その処理について確認した。昨年対比では本年度の収支差益が増加し、堅調に推移している。
- (3) 法人統括、各事業体の会計処理に関しては適正に処理されている。

4) 平成30年度 第3四半期監事監査（平成31年1月23日、28日）

〔監査方法の概要〕

平成31年1月23日 午前10時から午後1時まで養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事（施設長）、和田総務課長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度第3四半期の状況を聴取し、各種帳簿の監査を行った。また、当期から未払い費用の計上をしていることからその処理について確認した。監査に際しては関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

〔監査項目〕

○法人会計

- 本部会計、各事業会計、入居者預り金の確認
- 貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書

〔監査結果〕

- (1) サービス活動収益 609,940千円（予算対比）75.1%  
サービス活動費用 569,278千円（予算対比）73.9%  
人件費比率（収入：人件費） 64.89%
- (2) 前回同様、当期から未払い費用の計上をしているため、その処理について確認した。昨年対比では本年度の収支差益が増加し、堅調に推移している。
- (3) 法人総括、各事業体の会計処理に関しては適正に処理されている。

〔監査の概要〕

平成31年1月28日 午前10時から午後1時まで養護老人ホーム ふれあい館 理事長室において、竹田理事（施設長）、茂木総務係長立会いの上、実施しました。

担当者、施設長から平成30年度第3四半期の事業の状況を聴取し、併せて、北海道の指導に

よる各事業所の自己点検表を確認し、その内容を確認した。施設サービス公表提出資料の確認を行い各事業の利用実績を確認した。監査に際しては関連する法令及び通知、社会福祉法人監事監査要領に従った。

〔監査項目〕

○法人運営

- ・平成30年度各施設利用調書（自己点検表）について
- ・平成30年度預り金の取り扱いについて

〔監査結果〕

- (1) 「ふれあい館」の入居者預り金の取り扱いについて正確に行われているが必ず複数の職員が関係し、決裁などのルールを明確に行うように指導した。
- (2) 稼働率については、法人全体で10月分93.4%、11月分92.8%、12月分94.7%と入院の増加で若干低下しているが累計では94.6%の稼働率であった。
- (3) 施設サービスの公表、自己点検に関する資料は適切に処理されていることを確認した。

#### (5) 北海道等による運営指導

##### 1) 平成30年度 社会福祉施設に係る指導監査

平成30年11月30日（金曜日）午前10時から午後4時に特別養護老人ホーム レインボーハイツ会議室において行われ、北海道オホーツク総合振興局 事業指導係から以下の指導を受けました。

《施設運営管理・施設入所者支援（特別養護老人ホーム レインボーハイツ）》

【口頭指導】 3件

- ①嘱託医が配置されていることを確認できたが、勤務表や出勤簿にて勤務実態を明確に確認することができなかつたため、改善すること。
- ②職員の連絡先と緊急時の対応マニュアル（フロー図）は整備されているが、具体的な職員名・連絡先等の盛り込まれた連絡網等についても職員に周知し緊急時に備えること。
- ③入所検討委員会は随時開催されているが、開催記録に入所に至るまでの選考過程がわかる資料等がないため、指針に基づき整理すること。

##### 2) 平成30年度「介護保険施設等指導監査要綱」等に基づく実地指導

平成30年11月30日（金曜日）午前10時から午後4時に特別養護老人ホーム レインボーハイツ会議室において行われ、北海道オホーツク総合振興局 事業指導係から以下の指導を受けました。

《特別養護老人ホーム レインボーハイツ》

【口頭指導】 3件

- ①入所検討委員会は随時開催されているが、開催記録に入所決定に至るまでの選考過程がわかる資料等がないため、指針に基づき整理すること。
- ②職員の連絡先と緊急時の対応マニュアル（フロー図）は整備されているが、具体的な職員名・連絡先等の盛り込まれた連絡網についても職員に周知し緊急時に備えること。
- ③嘱託医が配置されていることを確認できたが、勤務表や出勤簿にて勤務実態を確認することができなかつたため、改善すること。

《レインボーハイツ指定短期入所生活介護事業所》

【口頭指導】 1件

- ①指定短期入所生活介護において、療養食の加算については、利用者の症状等に応じて、主治医の医師より利用者に対し疾患治療の直接手段として発行された食事箋に基づき、利用者等告示に示された療養食が提供された場合に算定することとなっているが、医師が発行した食事箋に医師の署名が無いものがあつたので、改善すること。

## 《網走レインボーハイツ デイサービスセンター》

### 【文書指導】 1件

平成28年9月5日に発生した誤薬に係る事故がヒヤリハットとして整理されており、また当局にその事故に係る報告がされていないため、速やかに報告すること。

### 【口頭指導】 7件

- ①当局に対して申請を行っている相談室が、職員ロッカールームとして使用されており、申請内容と相違があるため、変更届出書を提出すること。
- ②利用者負担額が3割負担である利用者に対して、負担割合が1割または2割負担までしか記載されていない古い重要事項説明書により説明が行われていたため、改善すること。
- ③全利用者の計画書に口腔体操を行う記載がされているが、介護記録から口腔体操を行っている内容が確認できなかったため、改善すること。
- ④交付する領収書には、厚生労働省が定める基準により算定した費用の額又は現に要した費用、食事提供に要した費用、その他の費用等区分を明確にして記載することになっているが、合計額のみ記載で、区別記載されていない領収書があったため、改善すること。
- ⑤指定通所介護事業者は、自らその提供する指定通所介護の質の評価を行い、常にその改善を図らなければならないが、ミーティングなどでサービス提供に係る改善策等を話し合っているが、その改善結果について会議録から確認できなかったため、改善すること。
- ⑥指定通所介護事業所の管理者は、サービス実施状況及びモニタリング結果について、利用者またはその家族に対して説明を行わなければならないが、記録が確認できなかったため、改善すること。
- ⑦貴事業所においては、ヒヤリハット報告書と事故報告書の2つの様式を用いて管理されているが、平成30年11月24日に発生した誤薬に係る事故がヒヤリハットとして整理されているため、事故報告書の様式に整理した後に、発生日から30日以内に事故報告として、当局に提出すること。

### 3) 平成30年度社会福祉法人に係る指導監査の実施

平成30年11月30日（金曜日）午前10時から午後4時に特別養護老人ホーム レインボーハイツ応接室において行われ、網走市社会福祉課から以下の指導を受けました。

### 【文書指摘】 2件

- ①評議員会の招集通知に記載する必要事項が理事会で決議されていないので、改善すること。
- ②理事長の職務の執行状況について、理事会で報告がされていると見受けられないので、定款に基づき実施すること。

### 【口頭指摘】 2件

- ①評議員会への評議員会の出席率が低いので、開催日を配慮するなど出席率を高めること。
- ②定款に記載されている基本財産の面積が登記と一部相違しているため修正すること。

網走市介護保険係管轄の現地指導は、平成30年度行われませんでした。

### 【現況報告書】

- ・北海道に対し、4月26日に現況報告書を提出しました。  
特別養護老人ホーム レインボーハイツ、レインボーハイツ指定短期入所生活介護事業所、網走レインボーハイツ デイサービスセンター、網走レインボーハイツ ホームヘルパー派遣センター、レインボーハイツ あいむデイサービスセンター、特定入所者生活介護 養護老人ホーム ふれあい館  
4月20日 指定障害福祉サービス事業 居宅介護、重度訪問介護
- ・網走市に対し、現況報告書を5月25日に提出しました。  
網走レインボーハイツ 在宅介護支援センター、地域密着型介護老人福祉施設 大曲レインボーハイツ、同施設 向陽ヶ丘レインボーハイツ、同施設 みなとレインボーハイツ、小規模多機能型居宅介護事業所 大曲レインボーハイツ、同施設 向陽ヶ丘レインボーハイツ

・平成30年度 社会福祉法人 現況報告書を6月9日に独立行政法人 福祉医療機構による社会福祉法人の財務諸表電子開示システムにより所轄庁の網走市へ提出し、提出した内容を、当法人ホームページ<http://www.rainbow-heghts.com>に掲載しました。

(6) 北海道による特定給食施設等の調査指導

平成30年12月6日に特別養護老人ホーム レインボーハイツへ北海道網走保健所からの給食施設の立入検査等の実施が行われ、以下の助言を受けました。

- ①ビタミンCが毎月、基準以下なので、継続的な低下にならないように配慮すること。
- ②開封後の減塩醤油は、表示内容に従い適正に管理すること（冷蔵保存）
- ③保存食の冷凍庫の温度計の設置と確認、使用水の点検、冷蔵庫の取っ手の清掃徹底、消毒保存庫の未使用まな板の撤去
- ④災害食の食事提供について、食形態に応じた対応を検討の上、整理し関係職種で共有を図っておくことが望ましい。

平成30年度に養護老人ホーム ふれあい館へ網走保健所からの給食施設立入検査は、行われませんでした。

(7) 介護サービス情報公表制度

平成30年度は、現地調査の実施は、ありませんでした。

調査票のみを、北海道介護サービス情報公表センターへ10月1日に提出しました。

提出した事業所は、特別養護老人ホーム レインボーハイツ、レインボーハイツ指定短期入所生活介護事業所、網走レインボーハイツ ホームヘルパー派遣センター、網走レインボーハイツ在宅介護支援センター、網走レインボーハイツ デイサービスセンター、レインボーハイツ あいむデイサービスセンター、地域密着型介護老人福祉施設 大曲レインボーハイツ、同施設 向陽ヶ丘レインボーハイツ、同施設 みなとレインボーハイツ、小規模多機能型居宅介護事業所 大曲レインボーハイツ、同施設 向陽ヶ丘レインボーハイツ

提出した内容は、<http://www.kaigojyoho-hokkaido.jp> で公表されており、閲覧ができます。

(8) サービスの自己評価

法人傘下の全事業所においては、各々年度内に「自己点検シート」（介護保険・自立支援法）に基づき、法人傘下各事業所では、平成30年11月と平成31年1月に運営基準に則した運営をしているかについて、自己点検を行いました。

(9) 地域密着型サービスの外部評価

平成27年度から、各事業所にて自己評価を行い、運営推進会議にて自己評価結果を説明しました。運営推進会議で出された意見等を集約し、外部評価を作成。次に行われた運営推進会議の席上で、報告し、評価を確定した内容を、当法人ホームページに、「事業所自己評価」と「小規模多機能型居宅介護『サービス評価』総括表」を掲載し公表しました。

平成30年度についても、ホームページにて公表しました。

(10) 介護保険事業者免許の更新

平成30年度は、介護保険法に基づき、網走市へ

平成31年1月に指定介護予防支援事業所 網走市東部・呼人・南部地区 地域包括支援センターと、平成31年2月に網走市へ大曲レインボーハイツ（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、小規模多機能型居宅介護事業所）の事業所の指定更新手続きを済ませています。

平成31年2月に北海道へ介護予防 レインボーハイツ短期入所生活介護事業所の指定更新手続きを済ませています。

(11) 事業休止

平成28年10月1日から、小規模多機能型居宅介護事業所 みなとレインボーハイツの事業を休止しています。

(12) 事業廃止

平成30年7月31日付にて、網走レインボーハイツ ホームヘルパー派遣センターにおける居宅介護・重度訪問介護の障害福祉サービス事業の廃止に係る届出書を、平成30年6月26日に北海道へ 提出いたしました。

(13) 職員配置

(平成31年3月31日現在)

職 名	人数	平均年齢	平均勤続年数	備 考	
施設長 (レインボーハイツ)	1	65.0	4.7	施設長	
特別養護 老人ホーム レインボー ハイツ	総務課 (事務員、管理員)	12	52.5	7.6	事務員、管理員
	相談課	1	57.5	31.6	介護支援専門員
	業務課 生活相談員	2	44.3	22.11	生活相談員
	業務課 介護員	21	38.5	9.7	介護員
	業務課 看護職員	3	63.3	11.9	看護職員、機能訓練指導員
	給食課 (栄養士、調理員)	9	50.6	5.6	栄養士、調理員
在宅課	デイサービスセンター (呼人)	12	49.6	7.4	生活相談員、介護員、看護職員 他
	在宅介護支援センター	5	48.3	7.5	介護支援専門員、生活援助員
	ホームヘルパー派遣センター	8	58.5	12.5	サービス提供責任者、訪問介護員
	いきいき教室	3	58.9	9.5	介護員
	あいむデイサービスセンター	16	52.5	4.6	生活相談員、介護員、看護職員 他
地域包括支援センター	3	53.5	1.7	看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士	
大曲レインボーハイツ	22	50.5	8.6	生活相談員、介護員、看護職員 他	
向陽ヶ丘レインボーハイツ	23	42.5	6.6	生活相談員、介護員、看護職員 他	
みなとレインボーハイツ	12	47.3	5.5	生活相談員、介護員、看護職員 他	
養護老人ホーム ふれあい館	施設長、栄養士、事務員、管理員	5	42.4	10.4	施設長、栄養士、事務職員、管理員
	計画作成担当者、支援員、看護師	23	48.4	3.5	介護支援専門員、支援員、看護職員 他
医師	1	54.10	1.7	こが医院 派遣医師	
法人全職員	182	48.5	7.6		